

先輩に学ぶ

最後の一山、公立高校の後期選抜が明日と明後日行われます。昔と受験制度がずいぶん変わり、3年生のほぼ半数が既に進路が決定しており、明日からの受検に臨むのは22名です。ただ、後期選抜の志願者数は多くの高校が定員割れの状況。それを考えると、ずいぶんプレッシャーも少ないかと思えます。しかし、気を抜くのは禁物。適度な緊張感を持って後期選抜に臨み、実力を発揮してきてほしいと思えます。

さて、前述した通り、既に半数の生徒は進路が決定済み。そのなかから4名の生徒が1・2年生を対象に「先輩に学ぶ」と題して、講話をしてくださいました。どれも参考になるに話ばかりだったとのこと。以下に綾部広夢君の原稿を紹介します。

僕は中学2年には長崎商業高校に行く強く決めていました。理由は兄が長商に行っていたからです。兄が入学してから、野球の試合などを見に行きました。昨年長商は、春には九州大会、夏には甲子園に出場しました。僕はどちらとも見に行きました。選手たちが楽しんでるのを見て、応援している側も楽しくなりました。僕もプレーする側で、この高校で野球をしたいと思い志願しました。だから、合格を聞いたときはとてもうれしかったです。

中学校で頑張っておけばいいことは、諦めないことです。例えば、試合に負けそうになったとき、そこで諦めてしまうと絶対負けてしまいます。しかし、諦めず最後の1秒まで頑張ることによって勝てる可能性が増えます。だから何事にも諦めず、一生懸命がんばって、自分の夢に向かい突き進みましょう。それと、積極的に行動することです。僕はこの1年でいろいろなことをやってきました。生活委員長、体育大会の赤団団長などです。リーダーやまとめる側になってよかったと思っています。人前で話したり皆をまとめたりするのは難しいけど、自分ですと言ったことなので、やる気が違います。なので、人にやらされるのではなく、自分からやるのが楽しく出来ます。なので、誰かにやってもらうのではなく、自分から積極的に行動するようにしてください。また、授業も大切です。色々なことに勉強は必要です。家庭学習だけでは分からないことがあります。だから、授業を受ける態度が大事です。今、きちんと授業を聞いている人、そうでない人がいると思います。授業をきちんと受けてない人は、周りの人の気持ちを考え、勉強しやすい環境にするようにしましょう。そして、来年、このクラスの皆が第一志願校に合格するように、全員で協力し、これからも頑張ってください。



思い出の一つ

3年生の給食もあと4回となりました。私の子どもたちも「もう1回、給食を食べてみたいな!!」と時々言うのですが、確かに9年間、学校給食を食べてきたわけですから、懐かしの味であることは間違いありません。3年生も近い将来、そうなるのかも。残り少ない給食をよく味わってほしいと思います。(保護者の皆様は、4月からほぼ毎日の弁当作りが始まります。大変ですね。お疲れ様です。)

